

# 体験活動参加型（小学校）

学校名等	七宗町立神淵小学校
実施日時	平成30年 2月 2日
会場	神淵小学校 集会室
参加人数	1年生児童 15人 保護者 15人
学習課題（分野）	親子で昔の生活体験
運営者の願い	地域の里山クラブのみなさんを講師としてお招きする体験学習。国語科教材「たぬきの糸車」に出てくる糸車での糸紡ぎをはじめとした昔の生活体験を親子で行う。親子共通の話題づくりとともに、昔の生活・先人の知恵と技術の素晴らしさを体感してほしい。



★国語科の教材「たぬきの糸車」に出てくる糸車。その糸車を回しての糸紡ぎをはじめたぐさんの昔の道具の体験ができる!

★26年間も学校の体験学習に協力してくださる講師陣。学校教育と地域の深いつながり!

## 学 習 の 内 容

### <講師について>

里山クラブのみなさんの体験学習への協力は、26年間も続いている。この日は、メンバー13名の中から9名の方が来校された。このほかにも、3年生の繭人形製作や繭の糸ひき体験の講師としても来校されている地域の学校教育応援者である。

### <日程>

- 13:50～ 家庭教育学級長あいさつ
- 13:55～ 体験学習  
代表者から道具の説明  
グループごとに回る
- 15:10 学級長さんより終わりの挨拶

### <講座内容>

#### 【昔の生活体験】

- 糸紡ぎ体験
- かせ繰り体験
- 綿繰り体験
- 炭火アイロンがけ体験

### <参加児童の感想>

○糸車をまわせてうれしかったです。  
○とくにたのしかったのは、たねとりでした。ふわふわで気持ちよかったです。

○おみやげにもらった糸がすごくきれいだったので、かみの毛につけました。たいせつにしたいです。

○さと山クラブのみなさんが、やさしく教えてくれたし、お母さんが来てくれてうれしかったです。

○糸車を作った人や炭火アイロンを発明した人は、すごいなあと思いました。  
○むかしの人は、ずっとまわしていたので、つかれたとおもいました。たいへんそうなさぎょうだとおもいました。



【綿繰り体験】



【糸紡ぎ体験】



【かせ繰り体験】



【炭火アイロンがけ体験】

### <体験を終えて>

- ・糸車・綿繰り機・かせ繰り機・炭火アイロンが今も使える状態で保存されていること、綿の栽培やこれらの道具の使い方の技術が残っていて伝えられていることは、素晴らしいことです。
- ・26年も前から、子どもたちの体験学習に惜しみなく来て下さる地域の方々との学校の深いつながりを感じます。
- ・子どもたちの「できた!」「綿のふわふわからこんな糸ができるなんてふしぎ!」「アイロンは重いね。」などの素直な感想が体験のあちこちから聞こえてきました。
- ・お家の人と楽しく勉強になる時間をすごせた体験型の家庭教育学級です。



★道具と講師の先生の技術に目を見張る!

★お家の人と楽しい時間!